



# 玄界島復興だより

第 1 号

発行元：玄界島復興対策検討委員会

みんなで復興を  
玄界島復興対策検討委員会  
伊藤 和典



表る三月二十日、予想もしなかつた事が起きました。福岡県南方沖地震が発生し、あれから今日まで百日を数えます。あの日の出来事がつい昨日のようにも思えるし、又、ずいぶん以前の出来事のようにも感じられ、悲しく、つらく、苦しい百日間でした。

あれだけの悲惨な状況の中で人がは少々でたものの、一人の命もなくすことなく対応できたことは、何物にも代えがたいと思います。

福岡市に要請を致し、着の身、着のまま九電体育館へ早く避難できたことは大変良かったな、と今更ながら思えます。そして、世の中の多くの人々やボランティアの方々からとても親切にされ、人の情けや思いやりの心がしっかりと私達の心に伝わって参りました。「自分だったらできたかな?」これらの多くの方々への感謝の気持ちも私達は忘れてはならないと思えます。現在には仮設住宅に入り、最小限の日常生活が営まれるようになり、国や県、市の行政のお陰であると、これも感謝の気持ちで一杯であります。

壊滅的な大きな被害を受けた玄界島を早くなんとかしなくては、五月七日に『玄界島復興対策検討委員会』を立ち上げまして、更に五月二十一日、島民全体総会を開催し、その中で個人再建は難しいとの声が多く、復興にあたっては島民一丸となって取り組んでいくことで復興の一致を得ました。

その後、この玄界島をどのように復興させたらよいか、毎週、各回委員会を検討と勉強会を行って参りました。又、復興先遣地の飯神・浪路方面への現地視察をいたして参りました。神戸市松本地区の中島会長さんは、やはり復興にあたっての一番大事な事は、「地域住民の心が一つになること」と言われた事が印象に残っております。

私も玄界島の復興にあたっては、個々の被害状況はそれぞれ違いはあっても、安全で安心な住みよい玄界島を、新しく復興させるんだという目的は、みな同じであることは間違いないと思えます。

島の古い歴史を大きく変えたこのピンチを、逆にチャンスに捉え、世の人々に慕んでもらえる玄界島復興を地元一丸となって頑張って参るうではありませんか。そして、保育園、小学校、中学校が早く再開され、子どもたちの嬉やかな声や、家族が同じ一つ屋根の下で生活が出来る日が一日も早く来る事を願ってやみません。

**島民総会を開催します**

日時：平成十七年七月十七日(日) 9:30~5

場所：漁村センター

議題

- ① 玄界島復興対策検討委員会規約について
- ② 震災復興事業事例視察について
- ③ 住民意向調査結果について
- ④ まちづくり案について
- ⑤ その他

- 委員を紹介いたします**
- 【会 長】伊藤 和典
  - 【副会長】久保田 徳生
  - 【事務局長】林 繁
  - 【会計】松田 武治
  - 【会計監事】細江 四男美
  - 【委員】梅田 至可晴、久島 謙吾、石橋 友嗣、上田 洋、寺田 祐善
  - 梅田 福一郎、寺田 祐善
  - 中村 辰久、中村 信哉
  - 松田 和久、上田 九十九
  - 吉島 和樹、五川 晋万
  - 五川 隼、久島 貴代
  - 梅田 里子、松田 柳代
  - 上田 恵子、松田 ゆかり
  - 井上 公加、津田 豊喜

**委員会のこれまでの動き**

第1回 5/7 委員会を立ち上げ、今後の進め方について検討し、委員会に下部組織を設置することを決めました。

第2回 5/13 島民総会を開くことを決めました。また、委員の選出を決めました。また下部組織(協議委員)が着目しました。また各島民が今後の復興に向けて積極的な意見交換を行いました。その中で、島民が一丸となって復興に取り組むこと、被害の大きい部分は一体的整備を行政に要望することでほぼ意見がまとまりました。



- 7/6 委員全27名で、島の本格的復興に向けた要望書および島民の同意書を山崎市長に提出しました。(写真：要望書提出時の様子)
- 第7回 7/2 まちづくり案について、福岡市より説明を受けました。また第2回島民総会の開催と、市・県への陳情について決定しました。
- 第8回 6/25 同意書、意向調査の結果報告を行いました。また第2回島民総会を行うことを決定しました。
- 第9回 6/18 同意書、意向調査を作成し、当日より実施しました。また、視察の感想について話し合いました。
- 6/15 ~16 飯神・浪路大震災の復興事業事例を視察に行きました。震災復興事業を行った地区や斜面地住宅を視察しました。
- 第4回 6/11 意向調査の調査内容や日程について検討を行いました。また地盤工学委員会、「大規模なすべりは起こらない」というボーリング調査の結果報告を受けました。
- 第3回 6/4-5 個別の意向調査を行うこと、飯神・浪路大震災の復興事業事例を視察に行くことを決定しました。また福岡市から復興の事業手法例として3手法の説明を受けました。
- 5/22 ~31 資料、家具を玄界島中学校体育館へ搬入しました。





# 玄界島復興だより

第2号

発行元：玄界島復興対策検討委員会

## 第2回島民総会を開催しました

- 議題**
- ① 玄界島復興対策検討委員会規約
  - ② 復興復興事業事例視察報告
  - ③ 住民意向調査結果
  - ④ まちづくり案
  - ⑤ その他  
（議事録等の用途）



住民意向調査結果について

半数が公営住宅を希望  
三分の一が自己所有住宅を希望

- 復興後の住まいの意向
- 約半数が公営住宅を希望
  - 約三分の一が住まいの自己所有を希望
  - 玄界島の将来像
  - 島の自然を生かしつつ、人が訪れるような島にした  
いという意見が多いようです。
  - 課題については、災害に対する備え、道路整備、高齢者が住みやすい島という意見が多いようです。

まちづくり案について

「小規模住宅地区改良事業」に合意

福岡市より、小規模住宅地区改良事業の概要と計画の安全性について説明を受けました。また都市再生機構（UR）より、まちづくり案のイメージ図（下図参照）について説明を受けました。

今回のまちづくり案は、計画地に西地区・東地区を含んだ一体的なものとして提案されています。今後皆さんの意向を確認しながらとまりまとめていくこととなります。また、事業手法として、「小規模住宅地区改良事業」を選択することについて同意を得られました。

今後の予定について

かもめ広場から玄界島へ復興対策検討委員会に参加する際の交通費を、義援金等で負担することについて同意を得られました。

第2回島民総会で提示されたイメージ図（案）



（注）事業エリアは未確定です

### 前号からの委員会の動き

- 第8回 7/9 第7回委員会にて提示されたまちづくり案について協議を行いました。
- 第9回 7/14 第2回島民総会について協議を行いました。
- 第10回 7/30 第2回意向調査の實施を決定し、調査内容について検討しました。

## ● 小規模住宅地区改良事業の概要 ●

### 土地・建物について

- 住環境を整備するために必要な土地やその土地にある建物
- 事業エリア内の不良住宅（地震により被害を受けた住宅）



### 公共施設の整備

住環境の改善に必要な道路・公園・広場などを整備します

### 整備できる住宅

対象者：従前居住者（震災時に住んでいた方）

- 賃貸改良住宅（公営住宅）
- 分譲改良住宅（集合住宅）
- 戸建住宅用宅地の分譲

### 利点と欠点

- 早期の事業開始が可能です（最遅で今年9月に事業着手できます）
- いろいろな住宅の整備が可能です
- ▲ 公平に分譲するため、元の土地へ優先的に戻ることはできません
- ▲ 事業の推進には、権利者の同意が不可欠です

国へ要望書を提出しました

八月一日、伊藤会長と委員六名で、国へ本格的復興に向けた要望書を提出しました。



写真 小泉総理へ現状を説明する委員の様子

玄界島の様子

七月十三日の大雨により玄界島の土砂崩れが発生しました。



東側仮設住宅の山側に落石防止柵が設置されました。

ちつづく台風シーズンに入ります。大雨や台風の際には危険な場所に行かないようにしましょう！

復興事務所が開設されました

七月十四日、玄界島のプール前に、玄界島復興事務所が開設されました。復興事務所では、このような相談を受け付けています。



- 事業手法について
- まちづくり案について
- 市営住宅の募集について
- 補償について

その他相談に関しても、市役所の窓口として対応しています。気軽に相談してみましょう。

福岡市の新しいメンバーです



古木 理華 福岡県西方沖地震から約四ヶ月経過した七月十四日に、玄界島復興事務所の開所式で、市長とともに島民の皆様から盛大に迎えられ、大変感動いたしました。

また、十七日の第2回島民総会では、島民の方々の意見を直にお聞きし、復興に向けた強い気持ちを感じました。この短期間で復興事業方針まで決定することできる強靭力は、とても素晴らしいものであると思います。



吉村 圭彦



井上 課長



川副



川島

玄界島復興担当部

玄界島のスケジュール

- 1(月) 国へ要望書提出
- 5(金) 復興調査隊(福岡福祉協会水門ボランティア)第2調査隊調査開始(7日:火)以降回収
- 6(土) 志賀参り
- 7(日) 婦人部海岸清掃
- 13(土) 公民館開放(~15)(9:00~22:00)組合員海岸清掃(青年団いっしょ)精霊流し
- 15(月) 最終復興班(21:40 玄界島発)
- 17(水) 魚供養ワークショップ

かもめ広場のスケジュール

- 1(月) 大濠公園花火大会点火式
- 6(土) ぞのこまつり
- 9(火) 玄界中夏休学習会
- 10(水)
- 17(水)
- 18(水)
- 19(金)
- 22(月) 親子アニメーション大会 神戸行也(交流会)(~25)(小中学生、青年団)

福岡市	玄界島	広報部
大石 哲也	松田 幸子	吉島 尚樹
原本 和史	久島 美代	五川 聖万
大寺 康之	上田 幸子	久保田 君代
	松田 幸子	梅田 利か子

診療所の先生が代わりました



百武 先生

二〇〇五年六月一日より、診療所医師として赴任致しました百武正樹(ひやくたけまさき)と申します。徳島医科大学卒業後、九年度、前任の新高先生と同期です。主に内科一般と救急疾患に専攻しております。昨二月が経ち、診療所の仕事や生活に慣れてきたところです。話ばかりですが、医師は日進月歩と変わる世界です。私が研修を始めた九年前と比べまく違っている、そんな事例が多々あります。しかし人間はそれまで進んでいたことを急には変えられないという性質を持っていて、私には良い面と悪い面がありますが、自分の過ちを認めることができないとしたら悪い面としか言えませんね。そうならないよう、できるかぎり新しい知識を勉強して皆さんのお役に立てるように努力する所存ですので、よろしくお願ひ申し上げます。



かもめ広場

ゴミの出し方

曜日 指定袋

を守りましょう

玄界島

空き缶・タバコのポイ捨て禁止

モラルを改善しましょう



# 玄界島復興だより

第 3 号

発行元：玄界島復興対策検討委員会

## 9/10 第3回島民総会を開催しました 島民約180名参加

- 議題
- ① 第二回意向調査の結果
  - ② 玄界島復興まちづくりワークショップの報告
  - ③ 小規模住宅地区改良事業の進捗状況報告
  - ④ 土地・建物に関する説明
  - ⑤ 建物調査実施について

### 第2回意向調査結果

まちづくり案の評価

### 約7割 前向きな評価

第二回島民総会で承認された「まちづくり案」について約七割の方が肯定的な評価をされました。

復興後の住みよの意向

- 4割 公営住宅
  - 2割 戸建住宅
- 希望

四割が公営住宅を希望し、二割が戸建住宅を希望しました。一方、土地・建物の買取価格や宅地の分譲価格が分からないといった理由から、未記入が三十世帯増えました。

### 事業の進捗状況報告

### 12日より 建物調査実施

7月17日の第二回島民総会で、小規模住宅地区改良事業の導入について合意を得たことを受け、9月12日に福岡市が国へ事業計画を提出し、9月2日に建物調査・地籍測量の実施についての承認を受けました。そこで12日より、市が買取価格を算定するための建物調査を実施しました。



建物調査の様子



第3回島民総会で福岡市の説明を聞く島民の様子

### 前号からの委員会の動き

11回 8/5 土地・建物の買取に向けた地元との調整を急ぐ。迅速に進めるため、復興委員および協議委員で構成された土地・建物調整委員会を立ち上げました。また第二回意向調査を実施しました。

8/17 玄界島の得喪像について、より多くの島民の様々な視点からの意見を聞くため、玄界島復興まちづくりワークショップを開催しました。

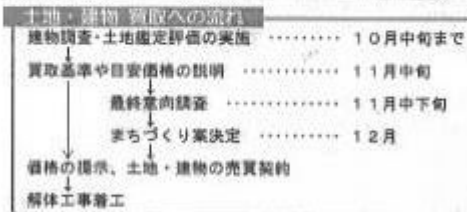
12回 8/20 第二回意向調査やワークショップの結果について話し合いました。また、建物調査の実施にむけた検討や相談問題についての協議を行いました。

13回 8/27 第十二回委員会に引き続き、第二回意向調査の結果や建物調査、相談問題について話し合いました。

14回 9/3 第三回島民総会の議題および説明内容について検討を行いました。また建物調査に向けた体制づくりを行いました。

総会 9/10 第三回島民総会を開催し、島民約百八十名が参加しました。福岡市より、土地・建物買取への流れや買取基準について説明があり、12日より建物調査が実施されました。

## 土地・建物についての説明



買取額の支払い、相談について

売買契約や買取額の支払いは権利者に対して行われます。相続などの手続きは、契約前までにすませてください。

土地の価格

不動産鑑定士による鑑定評価を行い、さらに「福岡市不動産価格評定委員会」の評定により決定します。

建物の価格

※ 契約時の状態が対象となります  
 今回実施した建物調査の結果に基づき、その建物を新築した場合の推定価格を算出します。その価格から、経過年数や平入れの状態、被害状況に応じて減額したものが、買取価格となります。

買取できない建物

※ 撤去は福岡市が行います

- 全部もしくは一部の階が倒壊している建物
- 建物としての効用がない（使えない・住めない）建物

## 8/17 玄界島復興まちづくりワークショップ開催 島民44名参加 10団体より4,5名ずつ参加 場所：玄界島公民館

玄界島の将来像について、より多くの島民の様々な視点からの意見を聞くため、ワークショップを開催しました。

### 《ワークショップの内容》

#### タコ(他己)紹介

#### 玄界島イカずところクイズ

- Q1「よく過ごしていたところは？」
- Q2「車を使わない生活を続けませんか？」
- Q3「島の活かしたいところは？」
- Q4「インターネット購置を受けたいですか？」
- Q5「観光客・定住者に増えてもらいたいですか？」

ここをイカどう玄界島「〇〇な玄界島を〇〇したい！」  
玄界島の将来像について考えよう！  
これがよかたい玄界島「ごばわいゾーンで〇〇したい！」  
島のメインゾーンで何をしたいか考えよう！



#### まとめ

- 観光客・定住者を増やし活気ある玄界島にしたい
- 豊かな自然・水産物を活かした癒く場や観光の場（飲食店、加工場、宿泊施設等）を構築したい
- 震災を契機に有名になったので水産物をブランド化し、島の復興につなげたい
- 震災の経験を活かして震災記念館をつくりたい
- 高齢者が多くなることから、憩い・運動等ができる施設やアプする施設をつくりたい。

これらの意見をもとに、玄界島の将来に向けて、皆で力をあわせて取り組んで行きましょう！ 復興の目標は「あやだ」です！！

### 玄界島のスケジュール

- 9/10(土) 第3回島民総会
- 11(日) 衆議院選挙投票日
- 12(月) 建物調査開始
- ※ 議会議員他関係者来島
- 15(木) 「ニューげんかい」通常運航再開
- ※ 乗船券配布
- 19(祝) 老人の日 祝賀会
- 20(月) マリンワールド  
玄界島展示企画(～11/30)

### 玄界島の美しい自然と人々

～稚内県道沿沖地蔵 復興支援企画展示～

マリンワールドで、玄界島の魚や写真、水中写真、漁具などが展示されています。

開催期間：9/20～11/30  
場 所：マリンワールド

### かもめ広場のスケジュール

- 9/13(火) 乗船券配布(～14)
- 15(木) サロンお茶会
- 24(土) いい色っ子玄界  
※ 高齢者教室開講式

大石 哲也	大寺 和史	松本 康之	松田 中か	上田 恵子	久島 美加代	推田 里か手	久後 雄代	五川 智乃	古島 尚樹	玄界島 広報部
-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	---------



ウェルカムパーティーで歓迎されました



シーカヤックに挑戦しました

10月8日(土)9時より、親子(すのこ)小学校で、玄界島保育園・小学校・中学校合同の運動会が行われます。雨天の場合は9日に延期。子供たちの元気な姿をみんなで見に行きましょう！！



8月22日から25日に、小学4年生から中学3年生までの子ども達22名が、神戸へ見学しました。(写真上)  
このイベントは「震災10年 神戸からの発信」推進委員会と「トラベユースネット」が企画したものです。  
子ども達は、阪神・淡路大震災の被害と復興のモニタメント「一七希望の灯り」や震災で壊れた岸壁が保存されている「震災メモリアルパーク」などを見学しました。  
また、同伴した保護者や青年団員らも「人と防災未来センター」などで震災学習を行いました。  
また、8月22日から24日に、保育園児から小学3年生までの子ども達14名は、本渡市の教育委員会などから招待され天草に行きました。(写真下)  
天草エアラインで行き、イルカウォッチングをしたり、シーカヤックに挑戦したりして楽しく過ごしました。



かもめ広場で踊りを披露しました



子ども達が島に帰ってきました

7月28日、かもめ広場で保育園の夏祭りがありました。子ども達がかわいい踊りを披露しました。(写真上)  
また、8月5日には玄界島で夏祭りが開かれ、子供たちの明るい声や笑顔が島に帰ってきました。(写真下)



# 玄界島復興だより

第 4 号

発行元：玄界島復興対策検討委員会

## お知らせ

### 司法書士による説明会を開催します

相続登記手続き及び複雑な相続手続きなどについて、司法書士の方より説明して頂きます。また個別の相談も受けて頂きます。

日 時：10月22日(土) 12:00~14:30  
場 所：玄界島漁協 2階会議室  
内 容：12:00~12:30 基本的な手続きの説明  
(皆さん参加できます)  
12:30~14:30 個別相談

### 座談会を開催します

まちづくり案をさらに具体化するため、団体ごとに10名を基本として代表者を選出し、関係の深いテーマについて話し合ってもらいます。

日 時：2,2日(土) 9:30~ 投票所  
(消防団・青年団・フリー)  
14:00~ 青壮年・OB  
2,5日(日) 19:00~ 婦人消防団・PTA  
3,6日(日) 9:30~ 老人会  
14:00~ 女性部  
場 所：玄界島復興事務所  
(2,5日はがもめ広場集会所)

### 中学校体育館を開けます

冬が近づいてきたため、衣替えが必要となってきました。そこで、中学校体育館を開けますので、荷物の出し入れを行ってください。

荷物の出し入れの際には復興委員が立ち会いますが、荷物の運搬等については各家庭で行ってください。

日 時：10月29日(土)、30日(日)  
11月 5日(土)、6日(日)  
9:00~16:30



相続相談会の様子

10月11日より4日間、玄界島復興事務所にて相続相談会が開催されました。また、16日にはがもめ広場集会所で開催されました。相談会では、相続関係者についての相談を行うとともに、相続登記手続きに関する、相続協議書や登記申請に必要な書類などの説明が行われました。

## 相続相談会 実施

## 建物調査 終了

9月12日より実施された建物調査がほぼ終了しました。この調査結果を元に、建物の買取額を算定します。建物や土地の買取額の目安や宅地の分譲価格の目安は11月中旬に説明される予定です。

## 前号からの委員会の動き

第15回 10/1  
まちづくり案や復興プランの策定について、課題と今後の進め方について協議しました。また建物調査の地区別に、復興委員と復興事務所職員の出張者を決めました。

第16回 10/9  
第15回に引き続き、まちづくり案について協議しました。また、相続に関する相談と説明会を開催することを決定しました。

第17回 10/15  
まちづくり案をさらに具体化するため、団体ごとに関係の深いテーマについて話し合う「座談会」を開催することを決定しました。



## 玄界島 大運動会

10月8日(土)、保育園・小学校・中学校合同の大運動会が復讐の玄界島小学校が、復興委員(すのこ)小学校で開催されました。玄界島からも多くの方々が応援に来て、熱れて暮らす家族や親戚が集まり、子ども達を応援しました。子ども達の元気いっばいに嬉しむる姿に勇気や元気をもらいました。また、子ども達だけでなく若者からお年寄りもいろいろな競技に参加し、とても盛り上がりました。

### 皇太子殿下 地域事情 ご視察

10月13日(木)、皇太子殿下が宮野島の島民を訪れました。かもめ広場にお出でになりました。宮野島からも多くの島民が大道旗を掲げて歓迎のために集まりました。

皇太子殿下は、仮設住宅をご覧になり、励ましのお言葉をかけてくださいました。また仮設の宮野島保育園を訪れ、園児ひとりひとりと優しくお話されました。



仮設住宅をご覧になる皇太子殿下



皇太子殿下とお話する園児たち



皇太子殿下を迎える島民の様子

#### 玄界島のカレンダー

- 10/11(火) 相続相談会(～14)
- 22(土) 青壮年職員による  
遺棄用廃棄材積み込み運搬作業  
司法書士による相続相談会  
座談会 午前：教職所  
午後：青壮年・0日
- 30(日) 座談会 午前：老人会  
午後：女性部

#### かもめ広場のカレンダー

- 10/8(土) 大運動会
- 13(土) 皇太子殿下 ご視察
- 16(日) 相続相談会
- 25(火) 座談会 婦人消防団・PTA

## ● 地区別担当者 紹介 ●

地区	復興委員	復興事務所	
		担当者	担当補佐
1	久島謙爾 中村辰美	吉村係長	花田課長
	上田九十九 上田恵子		
2	松田和久 津田豊喜	榑木係長	川 島
	久保田君代 久島美加代		
3	梅田土司香 川 副	大 石	大 石
	寺田芳幸 松田ゆかり		
4	梅田福一郎 藤 本	花田課長	花田課長
	石橋友朋 寺田祐喜		
5	中村辰美 高木係長	大 石	大 石
	古島尚樹 五川悠		
6	井上公加 川 島	峰 崎	峰 崎
	玉川寛万 梅田りか子		

※ 太字は各地区の代表者

建物調査の地区ごとに、復興委員と復興事務所職員で、建物調査の地区毎の担当を決め、島民の方々の様々な相談を受け付けることとなりました。

各地区担当の復興委員や復興事務所職員に気軽に相談してください。



- 宮野島 広報部
- 宮野 尚樹
  - 五川 寛万
  - 五川 悠
  - 久保田 君代
  - 梅田 りか子
  - 久島 美加代
  - 上田 恵子
  - 松田 ゆかり
  - 福岡市 大寺 康之
  - 藤野 和史
  - 大石 哲也





福岡市の新しいメンバーです



元 木

古富課長



市営住宅を見学しました

10月31日(月)、復興事業における改良住宅の計画や意向調査を実施していくために、新たに整備された戸切借地の市営住宅見学会を開催しました。市営住宅では、2DK・3DK・3LDKの部屋を見学し、復興後の住まいの意向決定に、とても参考になったようでした。

市営住宅見学会を開催しました

10月24日(月)、玄界島斜道地での住宅再建の可能性について検討してきた「玄界島斜道地対策委員会」より、住居地区では地中での明確な滑りに繋がる変位は認められないものの、小さな滑りの発生の可能性があり、何らかの対策工事を検討するべきである」との提言がありました。

地盤調査結果出る  
斜面地住宅再建可能



懇談会で復興委員に挨拶をする森・長岡市長

11月2日(金)に、新潟県中越前市から約1年が経過した新潟県長岡市の森民夫市長が、玄界島の復興事業を視察するために、玄界島を訪れました。森市長は視察を終えて、「行政主導ではなく、住民の組織に任せるという点が参考になった」と語られました。また、中元福岡副市長を表彰し、玄界島と長岡市の小中学生の相互交流をすすめていくこととなりました。

長岡市長が来島されました

玄界島のカレンダー

- 11/2(火) 森長岡市長来島
- 7(月) 特選福岡市議会議員来島
- 13(日) 福岡市農林水産まつり
- 26(土) 第4回島民総会
- 12/3(土) 「震災10年 神戸からの発信」フィナーレイベント

かもめ広場のカレンダー

- 11/11(金) 保育園遠足  
(マインワールド・花どんたく)
- 20(日) 小学生 二島交流会  
ホークス松中選手 野球教室

足洗い場の使用方法について

- 水を大切にしましょう
- 魚を洗ったあとは  
きちんと片付けましょう

大石 哲也	藤本 和史	大寺 廣之	福岡市 松田 ゆかり	久保田 豊代	五川 智万	古島 尚樹	玄界島 広報部
-------	-------	-------	------------	--------	-------	-------	---------

神戸の方と再会しました



神戸を見学したときのアルバムをもらいました

11月5日(土)、8月の神戸見学で子ども達がお世話になった「震災10年神戸からの発信」推進委員会の方と「こころのこぼれ」の方々が玄界島を訪れ、震災10年の歩みをまとめた資料などが復興委員会に贈呈されました。また「震災10年 神戸からの発信」フィナーレイベントの説明があり、招待を受けました。翌日には、かもめ広場集会所で子ども達と再会し、子ども達は、神戸でつくった「震災のミニアルバム」や神戸を見学したときのアルバムなどをもらいました。

マインワールド見学



鳥の写真が展示されていました

10月22日(土)、小学生や父兄らが、玄界島の魚や道具、写真などが展示されているマインワールドを見学しました。子ども達は、震災前の玄界島の様子をなつかしそうに見たり、水中写真や玄界島のスケッチを興味深く見たりしていました。11月11日(金)には、保育園児たちが、遠足でマインワールドとアイランド花どんたくを見学しました。



# 玄界島復興だより

第 6 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

## 11/26 第4回島民総会を開催しました

**説明・報告事項**

- 1 県営住宅・小中学校について
- 2 しまづくり(審)の検討状況 (座談会の結果報告)
- 3 意向調査について
- 4 土地・建物の買取基準・価格 (意向調査の目安) 等について

**議案**

- 1 土地の買取価格について
- 2 小鷹神社の修復について

県営住宅・小中学校について

### 小中学校 19 年春 再開予定

福岡県から、県営住宅の概要と平成 19 年度当初に完成予定であることについて説明がありました。

また、福岡市から、玄界小・中学校の島内再開について、平成 19 年春に県営住宅の完成にあわせて再開予定であるとの説明がありました。

しまづくり(審)の検討状況 (座談会結果報告)

座談会の結果(第 5 号で紹介しています)についての報告があり、それらの結果をもとに、復興委員会が「しまづくりの方向性」を検討しているとの説明がありました。

また、玄界島科面対策委員会が行った村域地の調査結果や提案について、福岡市より説明がありました。

意向調査について

第 3 回意向調査について、戸建て区域地の分譲や県営住宅(仮居住者)への入居対策等についての説明や、世帯分離の基準についての説明などがありました。

土地・建物の買取基準・価格(意向調査の目安)

**土地 建物 目安価格提示**

土地・建物の買取価格の提示方法と目安価格の提示がありました。

また詳細方法や買取目安が分かりにくかった方を対象として、11月28・29日、12月1日の3日間、地区別の説明会を開催しました。



説明を聞く島民の様子

小鷹神社の修復について

### 島民みんなで神社修復

小鷹神社の修復方法と修復費用の調達方法について協議した結果、応急処置だけではなく、修復・補強まで一括して行うこと、費用は各世帯の負担率から均等に集めることが決定しました。

### お知らせ

年明けに小鷹神社の修復費用を集めます。  
ご協力よろしくお願ひします。

## 印鑑登録

をしてください

土地・家屋の買取には、実印の押印および印鑑証明書(1通)が必要となります。

土地・家屋の所有者で、印鑑登録をお済みでない方や印鑑を紛失された方は、1月中旬に印鑑登録の手続きを行ってください。

印鑑登録の受付は西区役所市民課で行っています。(申請書類は玄界島復興事務局にもあります)

### 前号からの委員会の動き

第21回 11/19 第4回島民総会の開催について協議しました。

総会 11/26 第4回島民総会を開催し、土地・建物の買取基準・目安価格についての説明がありました。また、小鷹神社の修復・補強を行い、費用は各世帯の負担率から均等に集めることが決定しました。

第22回 12/3 これまでのしまづくり案の課題を整理し、新しいしまづくり案についての具体的な検討をはじめました。また、同日より第3回意向調査を実施しました。

第23回 12/17 意向調査の回収状況について報告を行い、課題について協議しました。

今年、地震により島が大きく変わってしまいましたが、復興に向かう大きく進んで2年でした。

今年受け付けた多くの方からの支援や協力への感謝の気持ちを忘れずに、来年も島民一丸となって復興に取り組んでいきましょう!!





# 玄界島復興だより

第 7 号

発行：玄界島復興対策検討委員会

## 1/28 第 5 回島民総会を開催しました

### 議題

- 1 これまでの取り組み内容
- 2 しまづくり案
- 3 今後のスケジュール
- 4 土地・建物買い取り契約
- 5 その他



◆ これまでの取り組み内容  
 昨年 3 月 20 日の震災発生から第 5 回島民総会までの復興委員会や福岡市などによる復興への取り組み経緯について説明がありました。

◆ しまづくり案

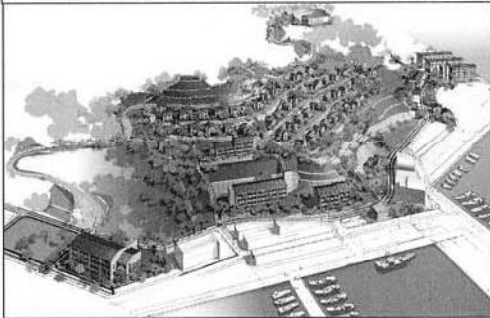
### しまづくり案 決定

しまづくり変更計画案について福岡市より説明がありました。宅地配置などについて議論した結果、本計画案を進めることに島民の承認を得ました。

しまづくり案の考え方

- ◆ 安全・安心な地盤造成計画
  - ・現状の地形に則したバランスのよい造成計画
  - ・上下の土地を守る法面保護・補強
  - ・宅地を守るしっかりした擁壁づくり
  - ・山水・雨水・地下水の適切な処理
- ◆ タテ道・ヨコ道による道路計画
  - ・幅 5メートルの車道用外周道路
  - ・幅 4メートルの生活用宅地前道路
  - ・生活道路・避難道路としての雁木段を再整備
- ◆ 住み継がれる環境づくり
  - ・平地に 130 戸の公営住宅うち県営住宅 50 戸を整備
  - ・斜面地に 50 区画の住宅地を整備
  - ・南側道路からの宅地への出入り
  - ・公園・広場の整備
- ◆ 魅力あるしまづくり
  - ・島民や来島者の交流の場となる「ぎわいゾーン」
  - ・島の憩いの場である集会所や老人憩いの家を再整備
  - ・市営住宅エレベーターによる斜面地の上下移動支援

第 5 回島民総会で承認されたしまづくり案（イメージ）



◆ 今後のスケジュール

今後のスケジュールについて福岡市より説明がありました。（裏面参照）

◆ 土地建物の買い取り契約

土地建物の買い取り契約について福岡市より説明がありました。（裏面参照）

◆ 小鷹神社の修復について

神社の修復工事を行う林建築より、損傷箇所や補修方法についての説明があり、資材の運搬は島民全体で協力することで合意を得ました。また、小鷹神社修復の寄付金を広く呼びかけていくこととなりました。（裏面参照）

◆ 井戸の水神あげについて

共同井戸は、島全体のものであることから、復興委員会がまとめて水神あげを行うことで合意を得ました。また個人の井戸は、所有者で集まり、まとめて水神あげを行うこととなりました。



現況



復興後のイメージ

### 前号からの委員会の動き

第 24 回 12/23

島外居住者や連絡のとれない相続人等への対応について協議しました。

第 25 回 1/5

意向調査の結果をもとにしまづくり案の地区画数・公営住宅数を決定することとなりました。また、「ぎわいゾーン」などしまづくり案の具体的な内容について協議しました。

第 26 回 1/14

これまで議論を重ねて作り上げてきたしまづくり案の最終案が福岡市より提示され、復興委員会で承認しました。また、井戸の水神あげの方法についても協議しました。

第 27 回 1/21

第 5 回島民総会の議題について協議しました。また、共有井戸の水神あげについては復興委員会ですべて行うことを総会で諮ることとなりました。

総会 1/28

第 5 回島民総会を開催し、しまづくり案が島民に承認されました。また、復興スケジュールや契約の流れについて福岡市より報告がありました。

